

幼稚園・保育園の統廃合について

- ・少子化の進展のなか、幼保一体化と幼稚園・保育園の統廃合について実施して行きたい。

幼保一体化の目的

- ① 少子化の進行のなかで望ましい集団保育の実施
 - ・次代を担う子どもが人間として心豊かにたくましく生きる力を身に付ける
 - ・少子化が進行し、乳幼児の成長・発達にとって大切な、集団の中で同年齢児と共に育つ体験を十分に得ることが困難な状況となっている。



- ② 同じ地域で共に育つ環境の確保
 - ・核家族化の進行や地域関係の希薄化などによる家庭や地域の子育て力の低下等を背景に、子育てが孤立化し、子育てに不安や負担を感じる親が増加している。
 - ・子どもの発達に連続していることから、就学前の子どもを対象として、幼児教育・保育を行う施設と小学校との連携強化の必要性が指摘されている。



③ 異年齢児とのふれあい体験の醸成

- ・少子化が進行し、子どもの数やきょうだいの数も減少する中で、異年齢児と共に育つ体験を十分に得ることが困難な状況となっている。

一体化の目的 異年齢交流

③ 異年齢児とのふれあい体験の醸成

田植えの見学
3・4・5歳児

春の散歩
2・4歳児



④ 同一指導計画による就学前の教育・保育の保障

- ・保護者の就労の有無・形態等にかかわらず、すべての子どもの育ちを支える共通の教育・保育

一体化の目的 同一指導計画

④ 同一指導計画による就学前の教育・保育の保障

高砂市
幼保合同指導計画

